

ト云、塵蟲ノ類ニ非ズ、用ベカラズ、又コノ一種ニ、甲黒シテ褐縁ナキモノアリ、コレモ源五郎江戶ト云、奥州涌谷ニテハ、二物通ジテ、ガムシト云、江州ニテモ通ジテ、ヲバト云フ、

〔栗氏蟲譜〕上ワレカラ。尾州産、其地ノ方言也、是一種ノ水蟲ニシテ、海菜或ハ雜肴ノ中ニ交リ上モノナリ、一寸或ハ寸半許アリ、二寸ニ至ル者モマ、アリ、色青シ略中ワレカラクワヌ上人モナシト云ルコト、能登國人ノ常諺ナル由、輪池先生弘賢別ニ詳説アリ見ベシ、紀伊國ニテ云、ワレカラ藻中ニ栖小貝ナリ、此モ一説ナリ、然レドモ藻ニスム蟲ノ説、穩當ナリト云ベシ、尾張人植松忠右衛門有信ナルモノ、屋代氏へ寫贈ノ處ノ者ナリト云フ略中ワレカラ此物海中藻ニスム小蟲ナリ、形水虱ニ似タリ略中佐州採藥錄ニアル圖ヲ以テ、コ、ニ載出スルモノ也略中貝原翁ノ説小貝ニシテ、蟲ニアラストス略下

〔閑田耕筆〕三われからといふもの、小きるびのごとしと、袖中抄にも見ゆ、越前若狭丹後わたりの方言には、ありからと云、尺なぎといふ物に似て、凡一寸計の赤きもの也、わかめの類の藻につけり、わかめ賣女どもに、ありから多く付たりと答むれば、ありからくはぬ上人もなしと申すとこたふるよし、村井古巖かたれり

〔伊勢物語〕下昔男人まれの物思ひけり、つれなき人のもとに、戀わびぬあまのかるもにやどるてふわれから身をもくたきつる哉

〔古今和歌集〕十五題まらず  
曲侍藤原直子朝臣

〔拾遺和歌集〕十五小野宮おほいまうち君につかはしける  
閑院大君

〔拾遺抄注〕戀下古今云略中此歌ヲ爲本如此讀也、藻ニスム虫ヲバ、ワレカラト云也、ワレカラト